

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・ 重度・重複学級・1グループ		担当者名	○ 一見 佳子
教科・領域名		国語			
ね ら い		(1)日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。 (2)言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。 (3)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・4時間目・10:45～11:35 木曜日・7時間目・14:15～15:05			
指導場所		2年A組教室			
年間授業時数		76.0 時間			
使用教科書		あっちゃんあがつくたべものあいうえお (リーブル)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	自己紹介	6	○絵カード等を活用し、自己紹介をすることができる。 □絵カードや手順表を見ながらカードを貼り、ポスターを作る。(知識・技能) □ポスター等を活用して、自己紹介をする。(思考・判断・表現) □積極的に自分について発信しようとする。(主体的に学習に取り組む態度)		・人物の写真カード、食べ物カード、興味のあ る対象物のカードを準備し、選択できるように する。 ・文字の読みが課題となる生徒には、文字カー ドも準備し、写真カードとのマッチングと読み の学習も行う。
5	物語を読もう①	7	○物語の読み聞かせから、話の内容について理解することができる。 □読み聞かせを聞いて、登場人物やあらすじを答える。(知識・技能) □絵カード等を活用し簡単な質問に答える。(思考・判断・表現) □話の内容に興味・関心をもって聞こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・物語のスライドを提示し、動きを付けて注視 を促す。 ・映像で2択の質問をし、選択や絵カードとの マッチングができるよう、教材を準備する。正 誤を音と映像の動きで即時に評価する。
6	聞いて答えよう①	9	○相手の話を注意深く聞き、口頭で伝えられた名詞が分かる。 □指示された名詞が何を指しているか聞き取る。(知識・技能) □口頭で指示された物を正しく選んで持ってくる。(思考・判断・表現) □関心をもって注意深く相手の話を聞こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・日常的な物や生徒が興味のあるものを題材 として扱う。 ・名称、物の用途、動作語の中で、生徒の実態 に合った設問を準備する。2語文、3語文の作 成が課題の生徒には個別に課題を準備する。
7	聞いて答えよう②	6	○相手の話を注意深く聞き、口頭で伝えられた複数の名詞が分かる。 □指示された複数の名詞が何を指しているか聞き取る。(知識・技能) □口頭で指示された物を正しく選んで持ってくる。(思考・判断・表現) □関心をもって注意深く相手の話を聞こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・日常的な物や生徒が興味のあるものを題材 として扱う。 ・名称、物の用途、動作語の中で、生徒の実態 に合った設問を準備する。2語文、3語文の作 成が課題の生徒には個別に課題を準備する。
9	思い出を発表しよう	8	○自分が経験した出来事を発表することができる。 □夏休みの思い出を、写真やカードを手掛かりに発表する。(知識・技能) □経験したことについての感想をカード等を活用して発表する。(思考・判断・表現) □積極的に自分の経験を発表しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・夏休みの記録の写真を見て、経験が想起で きるようにする。誰が何をしているかに言葉で 答える。2択で選ぶ、視線を向けて話を聞く等 生徒の課題に合った発問を行う。
10	気持ち・様子を表す言葉	8	○イラストや写真を見て気持ちや様子を表す言葉を選ぶことができる。 □イラストや写真を見て、当てはまる表現の言葉を選ぶ。(知識・技能) □気持ちや様子を表す言葉を聞いて、当てはまる絵カードを選ぶ。(思考・判断・表現) □気持ちや様子を表す言葉を活用して伝えようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・気持ちや体調を表わすカードに動きを付けた ものを視覚教材で提示する。 ・日常生活の中で、気持ちや体調を伝える時 に繰り返し使い、伝える方法として定着させ る。
11	手紙を書こう	7	○時候の挨拶について学び、相手を気遣う言葉で手紙を書くことができる。 □用件を明確にし、手紙を書く。(知識・技能) □スタンプやシールを活用しながら、工夫して手紙を書く。(思考・判断・表現) □手紙の内容を主体的に考えようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・時候の挨拶の文字の中から自分で選んで手 紙を作成できるようにする。 ・自分の名前については模写やなぞり書きが できるよう、枠を準備する。
12	表現力を高めよう	8	○寸劇の内容を理解し、役の台詞(動き)を覚え表現することができる。 □劇のストーリーの読み聞かせを聞いて、自分の役割を知る。(知識・技能) □自分の役柄の台詞や動きを理解し表現する。(思考・判断・表現) □役柄の特徴を知り、工夫して表現しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		寸劇のストーリーをパワーポイントの映像で提 示する。 ・登場人物のペープサートの動きを見て、役割 が分かるようにする。 ・場面のBGMを流して、場面のイメージを把 握できるようにする。
1	書写(書道)	5	○毛筆で自分の好きな文字や形を書くことができる。 □毛筆で自分の好きな文字や形を書く。(知識・技能) □手本として示された文字や形を書写する。(思考・判断・表現) □進んで毛筆での書写に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・予め、生徒が興味のある物の文字を提示し て書きたい文字を選び、手本を準備する。 ・手本を下に置き、鉛筆で下書きをする等文字 の形が分かるように準備する。
2	物語を読もう②	6	○物語の読み聞かせから、話の内容について理解することができる。 □読み聞かせを聞いて、登場人物やあらすじを答える。(知識・技能) □絵カード等を活用し簡単な質問に答える。(思考・判断・表現) □話の内容に興味・関心をもって聞こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・物語のスライドを提示し、動きを付けて注視 を促す。 ・映像で2択の質問をし、選択や絵カードとの マッチングができるよう、教材を準備する。正 誤を音と映像の動きで即時に評価する。
3	1年間の思い出をまとめよう	6	○1年間の思い出を振り返り、経験したことと気持ちをまとめることができる。 □視覚教材や絵カード等で、経験した出来事を整理する。(知識・技能) □印象に残っている出来事を選び、発表する。(思考・判断・表現) □自分の経験や気持ちを積極的に伝えようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・行事の写真とこれまで学習してきた気持ちの カードを使い、どの場面でどんな気持ちだった かを引き出し、写真の下に2語文、3語文で模 写やなぞり書きをする、カードを貼る等実態に 合った活動を行う。
備考		年間を通して1コマの前半は上記単元を全体学習として取扱い、後半は、個々の課題及び学習状況に応じた個別課題(自立活動の視点で設定した書字・操作課題等含む)に取り組む。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅰ類型・2グループ		担当者名	○ 宗田 明菜
教科・領域名		国語			
ね ら い		(1)身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろや言葉の種類に触れる。 (2)身近な人との話に慣れ、簡単な言葉と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりする。 (3)言葉が持つ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。			
曜日・校時・時間		月曜日・4時間目・10:45～11:35 木曜日・7時間目・14:15～15:05			
指導場所		2年C組教室			
年間授業時数		76.0 時間			
使用教科書		たべもの(はっけんずかん)[学研ぷらす]学研プラス			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	自己紹介	6	○絵カード等を活用し、自己紹介をすることができる。 □絵カードや手順表を見ながらカードを貼り、ポスターを作る。(知識・技能) □ポスター等を活用して、自己紹介をする。(思考・判断・表現) □積極的に自分について発信しようとする。(主体的に学習に取り組む態度)		・自己紹介に関連した絵カードを複数の中から選ぶことにより、発信する内容を自ら思考する経験を積む。
5	2語文の作成	7	○言葉の意味を正しく捉え、表現する。 □指示された名詞が何を指しているのか聞き取る。(知識・技能) □口頭で指示されたものを正しく選んで持ってくる。簡単な指示や説明を聞き、その指示などに応じた行動をとる。(思考・判断・表現) □関心をもって注意深く相手の話を聞く。言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりしようとする。(主体的に学習に取り組む態度)		・端的な2語文を繰り返し聞くことで、イラストと合わせて意味理解を深める。
6	聞いて答えよう	9	○相手の話を注意深く聞き、口頭で伝えられた名詞が分かる。 □指示された名詞が何を指しているか聞き取る。(知識・技能) □口頭で指示された物を正しく選んで持ってくる。(思考・判断・表現) □関心をもって注意深く相手の話を聞こうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・物語の読み聞かせを通じて教員の言葉に注目して質問に答える。
7	気持ち・様子を表す言葉	6	○イラストや写真を見て気持ちや様子を表す言葉を選ぶことができる。 □イラストや写真を見て、当てはまる表現の言葉を選ぶ。(知識・技能) □気持ちや様子を表す言葉を聞いて、当てはまる絵カードを選ぶ。(思考・判断・表現) □気持ちや様子を表す言葉を活用して伝えようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・具体物や映像を使い、自由な表現を受け止め、言葉にしていく。
9	思い出を発表しよう	8	○自分が経験した出来事を発表することができる。 □経験したことについて、夏休みの記録を活用して発表する。(知識・技能) □経験したことについての感想をカード等を活用して発表する。(思考・判断・表現) □積極的に自分の経験を発表しようとする。(主体的に学習に取り組む態度)		・夏休みの記録や関連する絵カードを活用して、経験を想起したり、言語化したりする学習に取り組む。
10	敬語で答えよう	8	○適切な敬語(丁寧語)を活用し、話すことができる。 □敬語を使う場面を理解している。(知識・技能) □日常的に相手の立場を考えて敬語を使って話をする。(思考・判断・表現) □自分から敬語を使って話そうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・友達の前で発表する活動を通じて他者に伝わりやすい言葉遣いや声量、目線、姿勢を経験的に学ぶ。
11	詩を読もう	7	○詩の内容を理解し、表現を工夫して音読する。 □詩の内容と関係を理解し、表現を工夫して音読する。(知識・技能) □詩の絵本を見て、簡単な質問に答える。(思考・判断・表現) □絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりしようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)		・音韻の繰り返しのある絵本を使い、イラストと合わせて言葉のリズムを楽しむ経験を積む。
12	表現力を高めよう	8	○寸劇の内容を理解し、役の台詞(動き)を覚え表現することができる。 □劇のストーリーの読み聞かせを聞いて、自分の役割を知る。(知識・技能) □寸劇の内容を理解し、役のセリフや動きを覚えて表現する。(思考・判断・表現) □役柄の特徴を知り、工夫して表現しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・寸劇発表の練習を通じて、台詞を覚えたり、他者に聞き取りやすい話し方を工夫したりする。
1	書写(書道)	5	○毛筆で自分の好きな文字や形を書くことができる。 □毛筆で自分の好きな文字や形を書く。(知識・技能) □手本として示された文字や形を書写する。(思考・判断・表現) □進んで毛筆での書写に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・毛筆を使って好きな文字や形を書いたり、指示された文字や形を書いたりすることで、毛筆に親しむ。
2	物語を読もう	6	○相手から得たい情報を整理し、適切にインタビューすることができる。 □情報と情報との関係について理解すること。(知識・技能) □社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えること。(思考・判断・表現) □主体的に質問したい内容を考えたり、相手の話に反応しようとしたりしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・感情を示す絵カードを使い、登場人物の心情を考える。
3	1年間の思い出をまとめよう	6	○1年間の思い出を振り返り、経験したことで気持ちをまとめることができる。 □VTR教材や絵カード等で、経験した出来事を整理する。(知識・技能) □印象に残っている出来事を選び、発表する。(思考・判断・表現) □自分の経験や気持ちを積極的に伝えようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・写真カードやICT教材を活用し、学習内容を想起したり、感想を感情を示すカードから選択して表現したい内容を考えたりする。
備考		年間を通して1コマの前半は上記単元を全体学習として取扱い、後半は、個々の課題及び学習状況に応じた個別課題に取り組む。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅰ類型・3グループ		担当者名	○ 宗田 明菜
教科・領域名		国語			
ね ら い		(1)日常生活や社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使えるようにする。 (2)日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を高める。 (3)言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、言語文化を楽しもうとする。			
曜日・校時・時間		月曜日・7時間目・14:15～15:05 木曜日・6時間目・13:20～14:10			
指導場所		2年D組教室			
年間授業時数		76.0 時間			
使用教科書		たべもの(はっけんずかん)[学研ぷらす]学研プラス			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	身近な名詞(平仮名、片仮名の読み取り)	6	○身近な名詞を知ることができる。 □平仮名、片仮名を読み取ることができる。(知識・技能) □言葉を聞いて、イラストとマッチングすることができる。(思考・判断・表現) □積極的に言葉を聞こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・項目を整理し、プリントに記入できるようにする。 ・発表場面ではポイントを提示するとともに、教員が見本をする。
5	身近な動詞	7	○動詞を適切に活用して短文を作ることができる。 □穴埋め問題で適切な動詞を選ぶ。(知識・技能) □動詞を活用して三語文を作成する。(思考・判断・表現) □主体的に動詞を活用して会話しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・視覚的に分かりやすい教材を用いる。 ・日常生活で使用する助詞を中心に取り上げる。
6	二語文、三語文	9	○言葉の意味を正しく捉え、表現する。 □指示された名詞が何を指しているのか聞き取る。(知識・技能) □口頭で指示されたものを正しく選んで持ってくる。簡単な指示や説明を聞き、その指示などに応じた行動をとる。(思考・判断・表現) □関心をもって言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりしようとする。(主体的に学習に取り組む態度)		・日常生活に身近な説明文を主に取り上げ、生活に生かせるようにする。
7	短い物語の聞き取り	6	○短い物語を聞き、質問に答えることができる。 □物語を聞いて、登場人物を答えることができる。(知識・技能) □質問を聞いて、正しい答えを考えることができる。(思考・判断・表現) □積極的に物語を聞くことができる。(思考・判断・表現)		・ワークシートでポイントを分かりやすく整理する。
9	敬語の種類と使い方	8	○適切な敬語(丁寧語・尊敬語・謙譲語)を活用し、話すことができる。 □どのような場面で敬語を使うことがふさわしいか知る。(知識・技能) □話し言葉を丁寧語・尊敬語・謙譲語に直して話す。(思考・判断・表現) □自分から敬語を使って話そうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・分かりやすいよう、表や視覚教材を用いて説明する。
10	俳句	8	○適切に季語を活用し、俳句を詠むことができる。 □俳句の中の季語が分かる。(知識・技能) □自分が感じたことを、五・七・五で表現しようとしている。(思考・判断・表現) (主体的に学習に取り組む態度)		・季語やリズムを伝える。 ・自分の経験や感想を表現できるように、個別に質問して引き出す。
11	詩	7	○詩を読む楽しさを知る。 □詩の朗読や群読をする。(思考・判断・表現) □詩の視写を行う。(知識・技能)		・身近な歌や詩を選び、リズムを楽しむながら繰り返し声に出して読む。
12	表現力を高めよう	8	○一つ一つの言葉の意味を理解し、読み方を工夫して音読する。 □詩の朗読や群読をする。(思考・判断・表現) ○詩の内容を正しく理解し、同じ形式の詩を自分で作る。 □感じたことを詩で表現しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・寸劇発表の練習を通じて、台詞を覚えたり、他者に聞き取りやすい話し方を工夫したりする。
1	書写(書道)	5	○毛筆で自分の好きな文字や形を書くことができる。 □毛筆で自分の好きな文字や形を書く。(知識・技能) □手本として示された文字や形を書写する。(思考・判断・表現) □進んで毛筆での書写に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・手本を用意し、毛筆書写のポイントを伝える。 ・書きたい文字が決まったら、手本を用意し、手本を書写する。
2	文章読解(物語)	6	○相手から得たい情報を整理し、適切にインタビューすることができる。 □情報と情報との関係について理解すること。(知識・技能) □社会の中で関わる人の話などを考えることができる。(思考・判断・表現) □主体的に質問したい内容を考えたり、相手の話に反応しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・情景をスライドで見たり、文章のまとめりに区切りながら読み進めることで理解を深める。
3	作文	6	○1年間を振り返り、経験したことと気持ちを文章にまとめることができる。 □VTR教材を活用し、経験したことを整理してまとめる。(知識・技能) □印象に残った出来事や思いを文章で表現する。(思考・判断・表現) □自分の経験等を積極的に発表しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・1年間の学習内容をワークシートやICT機器等で振り返る。 ・文章構成の型を提示する。
備考		年間を通して、個々の課題及び学習状況に応じた個別課題(漢字・手紙の書き方等の課題等含む)にも取り組む。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅰ類型・4グループ		担当者名	○ 高野 彩佳
教科・領域名		国語			
ね ら い		(1)日常生活や社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使えるようにする。 (2)日常生活や社会生活で人と関わる中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を高める。 (3)言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、言語文化を楽しもうとする。			
曜日・校時・時間		月曜日・7時間目・14:15～15:05 木曜日・6時間目・13:20～14:10			
指導場所		2年D組教室			
年間授業時数		76.0 時間			
使用教科書		五味太郎・言葉図鑑① うごきのことば(偕成社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	自己紹介	6	○自己紹介で伝えることを整理して伝えることができる。 □必要な項目について整理し、プリントにまとめる。(知識・技能) □自分が相手に伝えたいことを考え、発表する。(思考・判断・表現) □積極的に自分について発信しようとする。(主体的に学習に取り組む態度)	・項目を整理し、プリントに記入できるようにする。 ・発表場面ではポイントを提示するとともに、教員が見本をする。	
5	助詞	7	○助詞を適切に活用して短文を作ることができる。 □穴埋め問題で適切な助詞を選ぶ。(知識・技能) □助詞を活用して三語文を作成する。(思考・判断・表現) □主体的に助詞を活用して会話しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・視覚的に分かりやすい教材を用いる。 ・日常生活で使用する助詞を中心に取り上げる。	
6	説明文	9	○説明文を読み、内容を理解する。 □辞書を使って、語句の意味調べをする。(知識・技能) □文章を読み、質問内容を理解して、設問に答える。(思考・判断・表現)	・日常生活に身近な説明文を主に取り上げ、生活に生かせるようにする。	
7	動詞①	6	○動詞の種類を知り、意味を理解し、正しい使い方を覚える。 □イラストや画像を使って、その動きと動詞を一致させる。(知識・技能) □動詞を使って短い文を作る。(思考・判断・表現)	・ワークシートでポイントを分かりやすく整理する。	
9	敬語の種類と使い方	8	○適切な敬語(丁寧語・尊敬語・謙譲語)を活用し、話すことができる。 □どのような場面で敬語を使うことがふさわしいか知る。(知識・技能) □話し言葉を丁寧語・尊敬語・謙譲語に直して話す。(思考・判断・表現) □自分から敬語を使って話そうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・分かりやすいよう、表や視覚教材を用いて説明する。	
10	俳句	8	○適切に季語を活用し、俳句を詠むことができる。 □俳句の中の季語が分かる。(知識・技能) □自分が感じたことを、五・七・五で表現しようとしている。(思考・判断・表現) (主体的に学習に取り組む態度)	・季語やリズムを伝える。 ・自分の経験や感想を表現できるように、個別に質問して引き出す。	
11	詩	7	○詩を読む楽しさを知る。 □詩の朗読や群読をする。(思考・判断・表現) □詩の視写を行う。(知識・技能)	・身近な歌や詩を選び、リズムを楽しむながら繰り返し声に出して読む。	
12	動詞②	8	○動詞の種類を知り、意味を理解し、正しい使い方を覚える。 □イラストや画像を使って、その動きと動詞を一致させる。(知識・技能) □動詞を使って短い文を作る。(思考・判断・表現)	・ワークシートでポイントを分かりやすく整理する。	
1	書写(書道)	5	○毛筆で自分の好きな文字や形を書くことができる。 □毛筆で自分の好きな文字や形を書く。(知識・技能) □手本として示された文字や形を書写する。(思考・判断・表現) □進んで毛筆での書写に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・手本を用意し、毛筆書写のポイントを伝える。 ・書きたい文字が決まったら、手本を用意し、手本を書写する。	
2	文章読解(物語)	6	○物語の読み聞かせから、話の内容について理解することができる。 □読み聞かせを聞いて、登場人物やあらすじを答える。(知識・技能) □絵カード等を活用し簡単な質問に答える。(思考・判断・表現) □話の内容に興味・関心をもって聞こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・情景をスライドで見たり、文章のまとまりごとに区切りながら読み進めることで理解を深める。	
3	作文	6	○1年間を振り返り、経験したことと気持ちを文章にまとめることができる。 □視覚教材を活用し、経験したことを整理してまとめる。(知識・技能) □印象に残った出来事や思いを文章で表現する。(思考・判断・表現) □自分の経験等を積極的に発表しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)	・1年間の学習内容をワークシートやICT機器等で振り返る。 ・文章構成の型を提示する。	
備考		年間を通して、個々の課題及び学習状況に応じた個別課題(漢字・手紙の書き方等の課題等含む)にも取り組む。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅱ類型・5グループ		担当者名	○ 井上 佳世
教科・領域名		国語			
ね ら い		(1)日常生活、社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2)日常生活、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3)言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、身に付けた国語の力を活用する。			
曜日・校時・時間		月曜日・4時間目・10:45～11:35 水曜日・4時間目・10:45～11:35			
指導場所		2年E組教室			
年間授業時数		76.7 時間			
使用教科書		改定新版 くらしに役立つ国語(東洋館出版)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	自己紹介	6	○自己紹介で相手に知ってもらいたい内容を整理して伝えることができる。 □必要な内容について整理し、プリントにまとめる。(知識・技能) □自分が相手に伝えたいことをまとめ、制限時間内に発表する。(思考・判断・表現) □相手に分かりやすく発信しようとする。(主体的に学習に取り組む態度)		・現場実習の事前面接を見据え、自己紹介の内容を選定する。箇条書きと作文で内容をまとめるようプリントを作成する。
5	助詞・副詞・修飾語の活用	5.7	○助詞・副詞・修飾語の役割を適切に活用して文章を作ることができる。 □文脈から適切な助詞・副詞・修飾語を選ぶ。(知識・技能) □適切に助詞・副詞・修飾語を使って話す。(思考・判断・表現) □主体的に助詞・副詞・修飾語を活用しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・助詞、副詞、修飾語が変わると文の意味合いがどう変化するかに気付いた上で、文を組み立てられるように進める。
6	説明文を読もう	9	○説明文を適切に読み取り、要点を理解することができる。 □要点を捉えて説明文を読み、内容を理解する。(知識・技能) □内容を簡単にまとめて発表する。(思考・判断・表現) □主体的に説明文を読み、質問に答えようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・読み取りやすい説明文から取り組み始め、苦手意識をもたずに読み進められるようにする。
7	ことわざ、慣用句、四字熟語	6	○ことわざ、慣用句、四字熟語の種類を知る。 □意味を調べて理解し、正しい使い方を覚える。(知識・技能) □ことわざ、慣用句、四字熟語を使って短い文を作る。(思考・判断・表現)		・身近な言葉を題材とする。カードゲームなども取り入れ、楽しみながら身に付けられるようにする。
9	俳句	8	○適切に季語を活用し、俳句を詠むことができる。 □俳句の中の季語が分かる。(知識・技能) □自分が感じたことを、五・七・五で表現する。(思考・判断・表現) □感じたことを俳句で表現しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・季語を理解しやすいよう、表を作成する。
10	敬語で話そう	7	○適切な敬語(丁寧語・尊敬語・謙譲語)を活用し、話すことができる。 □どのような場面で敬語を使うことがふさわしいか知る。(知識・技能) □話し言葉を丁寧語・尊敬語・謙譲語に直して話す。(思考・判断・表現) □自分から敬語を使って話そうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・プリントで敬語を書き換える学習の他、ロールプレイなどを通して身に付けられるようにする。
11	詩を作ろう	7	○詩の内容を正しく理解し、同じ形式の詩を自分で作る。 □1つ1つの言葉の意味を理解し、詩の内容を理解する。(思考・判断・表現) □既存の詩をもとにして、オリジナルの詩を作ろうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・語感が良く、親しみやすくて共感もてる詩を題材として提示する。
12	表現の仕方を学ぼう	8	○寸劇の内容を理解し、役の台詞を覚える。 □自分の役柄の台詞や動きを理解し表現する。(思考・判断・表現) □役柄の特徴を知り、工夫して表現しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・生徒からの意見を取り入れて寸劇を構築し、主体的に参加できるようにする。
1	書写	5	○毛筆で自分の好きな言葉や抱負を書くことができる。 □正しい姿勢で適切に毛筆を持ち、綺麗に字を書く。(知識・技能) □自分の好きな言葉や抱負を毛筆で表現する。(思考・判断・表現) □進んで毛筆での書写に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・導入で書家の動画を見るなど、毛筆で書く際の注意点や楽しさを知って取り組めるようにする。
2	インタビュー	8	○相手から得たい情報を整理し、適切にインタビューすることができる。 □情報と情報との関係について理解すること。(知識・技能) □社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中に注意して聞き、話の内容を捉えること。(思考・判断・表現) □主体的に質問したい内容を考えたり、相手の話に反応しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・メモの取り方も合わせて学び、質問の仕方、答え方、会話の進め方等を包括的に学べるようにする。
3	作文	7	○1年間を振り返り、経験したことや気持ちを文章にまとめることができる。 □経験したことを整理してまとめる。(知識・技能) □印象に残った出来事や思いを文章で表現する。(思考・判断・表現) □自分の経験等を積極的に発表しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・文章に起こしやすいよう、項目をプリントで提示する。
備考		年間を通して、個々の課題及び学習状況に応じた個別課題(漢字・手紙の書き方等の課題等含む)にも取り組む。			

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2年・普通学級・Ⅱ類型・6グループ		担当者名	○ 井上 佳世
教科・領域名		国語			
ね ら い		(1)相手を見て話したり聞いたりするとともに、間のとり方などにも注意して話す。 (2)社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容をとらえる。 (3)言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をして、国語を大切に、思いや考えを伝えようとする態度を養う。			
曜日・校時・時間		月曜日・3時間目・9:50～10:40 水曜日・3時間目・9:50～10:40			
指導場所		2年F組教室			
年間授業時数		76.7 時間			
使用教科書		改訂新版 くらしに役立つ国語(東洋館出版社)			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)		指導の工夫
4	自己紹介	6	○自己紹介で相手に知ってもらいたい内容を整理して伝えることができる。 □我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。(知識・技能) □日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。(思考・判断・表現) □言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えをまとめたりしながら、言葉をよりよく使おうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・就職活動での自己紹介についてICT機器を用いて調べる学習も取り入れ、就職を見据えた自己紹介の内容を考えられるようにする。
5	助詞・副詞・修飾語の活用	5.7	○助詞・副詞・修飾語の役割を適切に活用して文章を作ることができる。 □主語と述語との関係や役割について理解している。(知識・技能) □適切に助詞・副詞・修飾語を使って話す。(思考・判断・表現) □主体的に助詞・副詞・修飾語を活用しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・助詞、副詞、修飾語が変わると文の意味合いがどう変化するか学び、それらの重要性を学習できるようにする。
6	説明文を読もう	9	○説明文を適切に読み取り、要点を理解することができる。 □要点を捉えて説明文を読み、内容を理解している。(知識・技能) □内容を簡単にまとめて発表することができる。(思考・判断・表現) □主体的に説明文を読み、質問に答えようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・興味・関心に即した内容の説明文を扱い、意欲をもって読み進められるようにする。
7	ことわざ、慣用句、四字熟語	6	○ことわざ、慣用句、四字熟語の種類を知る。 □言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付く。(知識・技能) □内容を簡単にまとめて発表することができる。(思考・判断・表現) □進んで学習の見通しをもって情報を集めようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・身近な言葉の他、新しい言葉も覚えられよう題材を選定する。カードゲームなども取り入れ、楽しみながら身に付けられるようにする。
9	俳句	8	○適切に季語を活用し、俳句を詠むことができる。 □自分の考えや思ったことを周りの人に表現したり伝達したりする。(知識・技能) □自分が感じたことを、五・七・五で表現する。(思考・判断・表現) □既知の学習で身に付けた知識を俳句で表現しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・季語を理解しやすいよう、表を作成する。
10	敬語で話そう	7	○適切な敬語(丁寧語・尊敬語・謙譲語)を活用し、話すことができる。 □敬語を使う場面を理解している。(知識・技能) □日常的に相手の立場を考えて敬語を使って話をする。(思考・判断・表現) □自分から敬語を使って話そうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・プリントで敬語を書き換える学習の他、ロールプレイなどをおして身に付けられるようにする。
11	詩を作ろう	7	○詩の内容を正しく理解し、同じ形式の詩を自分で作る。 □言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。 (知識・技能) □内容を簡単にまとめて発表することができる。(思考・判断・表現) □進んで学習の見通しをもって情報を集めようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・詩をいくつかICT機器を用いて調べて紹介する時間を設け、親しみやすく共感もてる詩を題材にできるようにする。
12	表現の仕方を学ぼう	8	○寸劇の内容を理解し、役の台詞を覚える。 □自分の役柄の台詞や動きを理解し表現する。(思考・判断・表現) □役柄の特徴を知り、工夫して表現する。(主体的に学習に取り組む態度)		・生徒からの意見を取り入れて寸劇を構築し、主体的に参加できるようにする。
1	書写	5	○毛筆で自分の好きな言葉や豊富を書くことができる。 □毛筆で自分の好きな文字や形を書く。(知識・技能) □手本として示された文字や形を書写する。(思考・判断・表現) □進んで毛筆での書写に取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・導入で書家の動画を見るなど、毛筆で書く際の注意点を知って、丁寧に取り組めるようにする。
2	インタビュー	8	○相手から得たい情報を整理し、適切にインタビューすることができる。 □情報と情報との関係について理解すること。(知識・技能) □社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えること。(思考・判断・表現) □主体的に質問したい内容を考えたり、相手の話に反応しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)		・メモの取り方、質問したり答えたりする際の態度や言葉遣い等を包括的に学べるようにする。
3	作文	7	○1年間を振り返り、経験したことや気持ちを文章にまとめることができる。 □経験したことを整理してまとめる。(知識・技能) □印象に残った出来事や思いを文章で表現する。(思考・判断・表現) □自分の経験等を積極的に発表しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)		・起承転結の文を作れるよう、それぞれの項目を書き込んだ後に作文する流れにする。
備考		年間を通して、個々の課題及び学習状況に応じた個別課題(漢字・手紙の書き方等の課題等含む)にも取り組む。			